

施策目標に関する中長期的な達成目標と指標(平成25年度に実施する施策)

政策目標5 奨学金制度による意欲・能力ある個人への支援の推進

施策目標(テーマ)	達成目標	主な成果指標(アウトカム)/活動指標(アウトプット)
<p>1 意欲・能力のある学生に対する奨学金事業の推進</p>	<p>1 (独)日本学生支援機構による奨学金事業を充実させ、学生が経済的な面で心配することなく、安心して学べるよう、修学機会の確保を図る。</p>	<p>【成果指標(アウトカム)】</p> <p>① 在学採用において(独)日本学生支援機構奨学金の貸与基準を満たす希望者のうち奨学生として採用された者の割合 (24年度実績:100%/目標:毎年度・100%)</p> <p>② 予約採用において(独)日本学生支援機構奨学金の貸与基準を満たす希望者のうち予約採用候補者となった者の割合 (24年度実績:70.57%/目標:毎年度・100%)</p> <p>【活動指標(アウトプット)】</p> <p>③ 奨学金貸与人数 (24年度実績:131万人/25年度活動見込:143万人)</p> <p>【参考指標】</p> <p>④ 在学採用において(独)日本学生支援機構無利子奨学金の貸与基準を満たす希望者のうち無利子奨学金の奨学生として採用された者の割合 (24年度実績:100%/目標:毎年度・100%)</p> <p>⑤ 予約採用において(独)日本学生支援機構無利子奨学金の貸与基準を満たす希望者のうち無利子奨学金の予約採用候補者となった者の割合 (24年度実績:25.30%/目標:毎年度・100%)</p>
<p>【担当課(関係課)】 高等教育局 学生・留学生課 (初等中等教育局高校教育改革PT)</p>	<p>2 東日本大震災で被災した世帯の学生等が経済的理由により修学を断念することがないように、(独)日本学生支援機構の奨学金の貸与を実施する。</p>	<p>【参考指標】</p> <p>① 奨学金貸与人数(実績) (24年度実績:5千人/25年度活動見込み:1万人)</p>
<p>【施策の概要】 教育の機会均等の観点から、意欲・能力のある学生が経済的な面で心配することなく、安心して学べるよう、(独)日本学生支援機構の奨学金事業を充実し、教育費負担の軽減を図る。</p>		

達成手段

達成手段 (事業・税制措置・諸会議等)	23年度 補正後 予算額 (千円)	24年度 補正後 予算額 (千円)	25年度当 初予算額 (千円)	達成手段の概要	行政事業 レビュー シート 番号	関連する 指標	担当課
育英事業に必要な経費	113,538,304	103,810,129	106,857,295	独立行政法人日本学生支援機構の奨学金事業は、教育政策として、学資を希望する無収入の学生等(大学、短期大学、高等専門学校、大学院、専修学校専門課程)本人に、無担保、無審査(与信無)、低利で奨学金を貸与し、かつ長期間にわたって、返還金の回収を行う。	0159	1-①~③	学生・留学生課
育英事業に必要な経費(育英資金貸付金)(復興関連事業)	3,467,064 (文部科学省計上)	3,768,197 (復興庁計上)	7,136,430 (復興庁計上)	平成23年3月11日に発生した東日本大震災で被災した世帯の学生等の教育機会を確保するために、無利子奨学金の貸与を実施する。 ※平成24年度以降は、復興庁で一括計上し、文部科学省で執行する事業である。	033 (復興庁)	2-①	学生・留学生課 復興庁

(参考)関連する独立行政法人の事業

事業	23年度 補正後 予算額 (千円)	24年度 補正後 予算額 (千円)	25年度当 初予算額 (千円)	達成手段の概要	行政事業 レビュー シート 番号	関連する 指標	担当課
独立行政法人日本学生支援機構運営費交付金に必要な経費	<15,755,180> の内数	<14,802,368> の内数	<13,921,746> の内数	① 経済的理由により修学に困難がある優れた学生等に対する学資の貸与 ② 留学生等に対する学資の支給、各種留学生交流プログラムの実施、留学生宿舍の支援等 ③ 学生生活支援に関する有益な活動事例の情報収集・分析、情報の提供等	0160	意欲・能力のある学生に対する奨学金事業の推進	学生・留学生課